

祝福される人生のために⑥ 経済生活(1)

ピリピ書4:11b-13
2016.6.12 HKJCF

概観

序)①減速経済と人生の目的の吟味②
仕事の3類型と聖書の職業原則③聖書
の経済生活の祝福と神の子の自由

- 1、管理者としての人生
- 2、使命としての職業
- 3、賜物の活用と優先順位
- 4、祝福される経済生活

I 管理者としての人生

- 1、神様の創造 創1:27-31
- 2、人間に与えられた使命
①神様の創造・祝福・安息
②神の似姿としての人間
③人間の祈り・労働・祝福
- 3、管理者としての人間
①地球・種 ②人間・賜物 ③人生
⇒神様の創造の愛への応答としての労働・結婚・人生

II 使命としての職業

- 1、神様からの召命と献身 ルカ5:4-11
- 2、主の召命と主からの使命
- 3、不安と欲望の奴隷状態からの解放
偶像と奴隷化: 経済・自己実現・共依存
⇒使命としての職業を選び、賜物を活かし、
信仰で証となる仕事をする 経済は
目的ではなく結果 ①マタイ6:31-34
②Iテサロニケ4:11-12 ③使徒20:33-35
⇒奴隷から神の子としての仕事「受ける
より与える方が幸い」が聖書の経済生活

III 賜物の活用と優先順位

- 1、賜物を発見し、賜物を開発する
- 2、賜物を活かす職業選択
- 3、使命と賜物に集中
- 4、賜物と弱さの恵み IIコリ11:30
- 5、正しい優先順位 ルカ19:12-26
⇒①富の追求と自己実現としての職業
観からの解放②神の子の真の自己実現
③召命・賜物・隣人愛に基づく職業生活

IV 祝福される経済生活

- 1、管理者としての生き方
- 2、神の所有・神の主権・神の方法
①神様への献身・献金・弱者への配慮
②キリスト者の自由・献身/神の子のID
③賜物と弱さの活用・自己の成長/成熟
- 3、キリスト者の経済的自由と祝福
⇒①真の自由 ピリピ4:12 ②真の豊かさ
IIコリ6:8-10 ③祝福の基となる創12:1-3
「神様、仕事を通しみ国が前進し、神の
子として私自身が成長しますように」